

3類型	農林水産物	通巻番号	2-23-003
地域資源名	スチューベン(ぶどう)	認定日	平成23年9月30日
地域	青森県鶴田町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: スチューベン果実と葉によるヘルシーライフスタイル商品の開発・販売事業

会社名: 農業生産法人合同会社
津軽ぶどう楽園

所在地: 青森県北津軽郡鶴田町大字境字鶴住
335-1

連絡先: TEL: 0173-23-1621

URL: <http://tsugarubudou.web.fc2.com/index.html>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・スチューベンの生産から商品企画、製造、販売までを一貫して行う管理体制を構築することによって、安全・安心で身体にやさしい商品(スチューベンスース、赤ぶどう葉茶、スチューベンコンフィチュール)の開発を行い、LOHAS志向層を中心に販売を行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・スチューベンスースは、低温でじっくりと煮込み、栄養素や色素を多く含む皮を溶かし込んだ添加物一切不使用のソースで、スチューベン100%の保存料等無添加で造られたソースは皆無である。
- ・赤ぶどう茶葉は、現在の指定農薬を使用する慣行栽培から、人と環境にやさしい天然農業資材を活用した病虫害予防を行う専用園での栽培、採取を行う。
- ・スチューベンの高糖度、ペクチン含有、有機酸(リンゴ酸、酒石酸)含有の特徴を活かしたスチューベンコンフィチュールを開発する。



スチューベンの芽

◆市場性

- ・スチューベンスースについては、小規模店舗向けの需要やこれまで自前でソースを作っていたレストラン、パティシエ向けの新規需要によって、今後も市場は緩やかに拡大していくとみられる。
- ・赤ぶどう茶葉については、赤ぶどう葉抽出成分の薬剤認定、薬品の上市により、市場の注目度が上昇することが予想される。
- ・ポリフェノール含有、糖類無添加、低糖度のスチューベンコンフィチュールは、低カロリー志向層、健康志向層に対する十分な訴求力を持つものである。



ウォークマン方式のぶどう畑

◆販路

- ・顧客リスト等によりDMで商品紹介の掲載を行い、LOHAS層を中心に販売を行う他、販売立ち上がり時には、卸売りに重点を置き、イトーヨーカドー、ぐるなび等に対して営業活動を行う。
- ・特に、スチューベンスースは、レストラン、パティシエ、菓子メーカー等へのBtoB市場向け需要開拓を行う。

地域資源における関係事業者との連携

- ・事業計画の遂行するにあたり、商品製造においては町内加工グループを活用し、販売面では道の駅やショッピングセンター等と提携する。



スチューベンジュース